

**長岡造形大学**  
**大学院造形研究科修士課程**

**入学試験過去問題集**

**(2021 年度)**

## 2021 年度 長岡造形大学大学院（修士課程）前期入学試験問題

### 問 題

次の文章は、ハンナ・アレント（1906－1975）が 1950 年代の社会状況を念頭において述べたものですが、今日においても、「仕事」に関してはものづくり論、「活動」に関しては人間の社会性に関する議論において言及されます。自らの生活や研究課題に即して読み、下の問 1、問 2 に答えなさい。

<活動的生活> *vita activa* という用語によって、私は、三つの基本的な人間の活動力、すなわち、労働、仕事、活動を意味するものとしたと思う。この三つの活動力が基本的だというのは、人間が地上の生命を得た際の根本的な条件に、それぞれが対応しているからである。

労働 *labor* とは、人間の肉体の生物学的過程に対応する活動力である。人間の肉体が自然に成長し、新陳代謝を行ない、そして最後には朽ちてしまうこの過程は、労働によって生命過程の中で生みだされ消費される生活の必要物に拘束されている。そこで、労働の人的条件は生命それ自体である。

仕事 *work* とは、人間存在の非自然性に対応する活動力である。人間存在は、種の永遠に続く生命循環に盲目的に付き従うところにはないし、人間が死すべき存在だという事実は、種の生命循環が永遠だということによって慰められるものでもない。仕事は、すべての自然環境と際立って異なる物の「人工的」世界を作り出す。その物の世界の境界線の内部で、それぞれ個々の生命は安住の地を見いだすのであるが、他方、この世界そのものはそれら個々の生命を超えて永続するようにできている。そこで、仕事の人的条件は <sup>ワールドリネス</sup>世界性 である。

活動 *action* とは、物あるいは事柄の介入なしに直接人と人との間で行なわれる唯一の活動力であり、多数性という人間の条件、すなわち、地球上に生き世界に住むのが一人の人間 *man* ではなく、多数の人間 *men* であるという事実に対応している。…多数性が人間活動の条件であるというのは、私たちが人間であるという点ですべて同一でありながら、だれ一人として、過去に生きた他人、現に生きている他人、将来生きるであろう他人と、けっして同一ではないからである。

(ハンナ・アレント『人間の条件』ちくま学芸文庫 1994, 19-21 頁)

問 1 自らの日常生活において、「労働」「仕事」「活動」に当たるものをそれぞれ一つずつ書き出しなさい。

問 2 「仕事」は物を対象にしており、「活動」は人と人との間で成立するということをふまえて、自らの研究における「仕事」の側面と、「活動」の側面についてそれぞれ具体的に説明しなさい。そのうえで、自らの研究ではどちらの側面がより強いと考えるか、その理由も含めて論じなさい。(1200 字)

## 2021 年度 長岡造形大学大学院（修士課程）後期入学試験問題

### 問 題

近年、創造的なアウトプットのためには、与えられた問題を解決するだけでなく、「創造的な問い」を生み出すことが重要であると指摘されている。

例えば、ピクサーアニメーションスタジオ前社長エド・キャットマルは、『問いこそが答えだ』の序文において、「従来の考えに異を唱えることで壁を壊して、新しい解決の道を進もうとするエネルギーを生み出す問い」を、「触媒的な問い」と表現し、その役割を「異なる角度や別の筋道からもっと深く考えてみよう」と促すこと」と記述している。

(ハル・グレガーセン『問いこそが答えだ』光文社 2020, 11 頁)

また、アンソニー・ダンらは著作『スペキュラティブ・デザイン—問題解決から、問題提起へ。』において、「(スペキュラティブ・デザインは) 従来とは違うあり方について話し合ったり議論したりする場を生み出し、人々が自由自在に想像を巡らせられるよう刺激する。スペキュラティブ・デザインは、人間と現実との関係性を全体的に定義し直すための仲介役となるのだ。」と記述し、問題提起によって思考を広げることの重要性について主張している。

※スペキュラティブ…思索的な

(アンソニー・ダン&フィオナ・レイビー『スペキュラティブ・デザイン』ビー・エヌ・エヌ新社 2015, 27 頁)

以上のことをふまえて、以下の問 1、問 2 に答えなさい。

問 1 自身の専門領域もしくは研究課題と関連したトピックの中で、「創造的な問い」を設定しなさい。さらに、その問いの背景及び設定理由を 400 字以内で記述しなさい。

ここでは、「創造的な問い」とは以下の要素を持ったものとする。

- ・トレードオフとなる要素を強調し、多様な観点からの思考を促す
- ・従来とは別の筋道からの思考を促し、当事者と課題の関係性を再定義する
- ・唯一の正しい答えはなく、時には新たな問いを生み出す

例 創造的でない問い：高齢ドライバーの事故を減らすための自動車の機能は何か。  
創造的な問い：高齢者の自動車運転を禁止することはいけないことか。

問 2 問 1 で設定した「創造的な問い」に対して、多様な観点からの意見を記述し、答えも含めたあなたの考えを 1000 字以内で論述しなさい。